



学年だより



第33号

令和7年12月5日（金）

<あっという間の12月>

12月を古い暦（旧暦）で師走（しわす）と呼ぶのをご存知でしょうか。いつもは落ち着いている僧侶や先生などの師匠でさえも、走り回るくらい忙しいということを表現した言葉です。2学期が始まり、つい先日まで暑い日が続いていたかと思えば、寒さも厳しくなり、冬至（一年で一番昼の長さが短い日）に近づくにつれ、日もだいぶ短くなってきました。勉強に部活動・習い事と忙しい毎日を過ごしている皆さんですが、2学期の残りの一日一日を大切に、体調に気を付けて学校生活を送りましょう。

<三者面談期間中です>

12月に入り、大泉西中学校では全学年で三者面談が始まりました。学校での過ごし方や学習の様子、自宅での過ごし方や習い事など、学校内外の様子を情報共有し、皆さんの成長した所や今後の課題について確認をしました。面談を実施する中で、多くの生徒が学校生活を楽しく送れていると話してくれましたが、勉強に関しては家庭学習があまりできておらず、学校の授業で習ったことや知識の定着ができていないという生徒も中にはいました。また、中学校生活に関しても慣れが生じてきて、入学当初には守ることができていた約束事が守られなかったり、集団生活を送る上で配慮すべきことが配慮できなくなってきたりと、だらしなさが目立つ生徒も出てきました。

三者面談を行う一番の目的は、学校と家庭が情報共有をすることで、皆さんの成長をともに支えるということです。今回の面談の中で、自分の良かった点・長所はこれからも伸ばし、自身の課題や改善点として挙げられた所は、今後の成長の糧として受け止め、より良い学校生活が送れるように意識していきましょう。

<勉強していますか？>

1日（月）の朝に、2学期期末考査の個票を配付しました。学習に関しても三者面談を通して、皆さんの取組状況を確認しましたが、まだ本腰を入れて学習に取り組んでいないという生徒がいたり、勉強していても分からないことが多かったり、勉強の仕方が分からないという生徒もたくさんいました。

「学問に王道なし」という言葉のとおり、勉強は地道な努力や積み重ねが必要であり、勉強方法も人それぞれで正解はありません。塾に通うことで勉強の理解が進む生徒がいる一方、マイペースに自分で勉強することが合っている生徒もいます。皆さんの多くが自分に合った勉強の「型」を模索している段階だと思いますが、ぜひ試行錯誤を繰り返し、粘り強く自分に合った勉強方法を確立させてください。先生たちも、何か勉強に関して助言できることがあれば力になります。

<保護者の皆様へ>

大変お忙しい中、三者面談のためにご来校いただきありがとうございます。短い時間ではありましたが、お子様の情報共有をすることができ、有意義な時間とすることができました。来週の月曜が最終日となりますが、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

さて、今週は3点ほど提出物を確認させてください。

- ①第2回 タブレット機器 管理チェック表…三者面談時に提出
- ②定期考査の記録…今週中に提出
- ③第2回 スマホ家庭ルール定着週間…週明け8日（月）に提出

成績に入る・入らないではなく、提出物全体の回収にも力を入れたいと思いますので、ご家庭でもご協力をお願いします。

<来週の予定>

※三者面談期間中は部活動再登校16時

日付	予定	連絡
12月 8日（月）	午前授業（学・③・④・⑤）	全校朝会 三者面談（終）
12月 9日（火）		
12月10日（水）	避難訓練	部活動再登校16時
12月11日（木）		
12月12日（金）	総・①・②・④・⑤の授業	放：専門委員会